

決算を認定

適切だったか？



筒井消防詰所

決算特別委員会を11月6日から12月1日のうち4日間で開催して、平成14年度一般会計ほか各特別会計の歳入歳出について審査を行い、それぞれ認定しました。

財政力指数は0・643で前年度より0・017高くなり県下58町村の中で伊方町に次いで2位に位置しています。

経常収支比率は84・3%で前年度より4・3%高くなり、地方交付税及び町税の減少による影響もあり年々厳しくなっています。75%以下が望ましいとされており、やや高い傾向にあり財政構造の弾力化が失われる恐れがあります。今後は町税及びその他の収入確保を図るとともに、適切な財政運営と行政需要に的確に対応した住民福祉の向上を求めました。

決算審査内容の主なもの

質問 早船川浄化装置の効果

は、費用対効果を考えれば一定時期に検証を。

答弁 BOD除去率は42%

73%です。地域住民の排水の意識改革につながり、浄化も進んでいるのでもう少し状況を見たいと判断したいと思いません。

質問 予算計上をした2回目の

合併アンケートを実施

答弁 地区懇談会以後、様々な会合でいただいた意見を基に協議を行い、合併協議会でアンケートを実施したことから必要と判断しました。

質問 福祉バスの利用状況が低調だが、効率的運用・利用者増加策の検討を。

答弁 3年目になるので検討

委員会を開催して、コースなど利用しやすく増加するよう検討します。



保健センター

平成14年度の特徴的な事業

総務費：

- ・入札管理システムの導入
- ・伊予地区合併協議会負担金
- ・コミュニティ施設整備事業補助
集会所等整備：9箇所、公園等整備：3箇所

民生費：

- ・伊予郡養護老人ホーム「和楽園」建設費負担金
- ・配食サービス事業
- ・いきいき子育て推進事業

衛生費：

- ・保健センター増改築事業
- ・伊予地区ごみ処理施設建設事業負担金

農林水産業費：

- ・地籍調査事業（恵久美地区現地調査ほか）

商工費：

- ・中心市街地再活性化特別対策事業

土木費：

- ・市街化調整区域内建築規制値作成業務

消防費：

- ・消防詰所建設事業（筒井消防詰所）

教育費：

- ・情報教育支援員配置事業
- ・給食センター建設事業